

「小红书（シャオホンシュ）」って何？

JSC 貿易部ニュース 中国編

こんにちは！

今日は中国でいま一番アツい SNS 「小红书（シャオホンシュ）」についてお話しします。

小红书は 2013 年にスタートした SNS アプリで、いまや中国の若者に欠かせない存在です。英語名は「RedNote（レッドノート）」とあって、イメージ的にはインスタと X（旧 twitter）を合わせたような感じです。

でもただの写真投稿アプリじゃなくて、リアルな体験談や口コミがメイン。若い人たちにとっては、まさに“生活の参考書”みたいな役割をしています。



たとえば「新しい商品を試したい」「旅行で行くべきお店を知りたい」と思ったとき、多くの中国人はまず小红书で検索するそうです。日本でいう Google 検索よりも先に、「小红书」で口コミ情報を見て参考にするイメージですね。友達が体験談を投稿しているという感じの作りこみを大事にしているので「信頼できる情報の宝庫」として、若者にもものすごく支持されています。

そういうことなので投稿の雰囲気も面白くて、キラびやかな広告よりも“友達がリアルに紹介してくれている”ような内容の方が好まれます。逆に言うと、宣伝っぽさが強い投稿はすぐ見抜かれてしまうということなのでマーケティングの最先端を行っているアプリなのかもしれません。

だから「小红书」に広告を打つブランドや企業も、そういったリサーチを反映してユーザー目線に寄り添った「等身大の発信」を大事にしています。

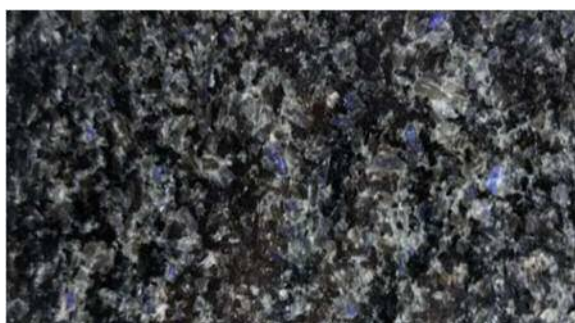
実は私自身、9月に厦門（アモイ）へ出張に行く予定ですが、現地で「小红书」を試してみたいなと思っています。空いた時間に「人気のごはん屋さんはどこ？」「現地の人がおすすめるお土産は？」なんて検索しながら歩いてみて、中国の人たちが普段どんなふうに小红书を使っているのかを実際に体験して、次回みなさんにもご報告ができればいいなと思っています。

最近アプリ内でそのまま商品を買える仕組みも整っていて、“口コミから購入”まで一気通貫です。日本のコスメや雑貨なんかも人気で、「日本っぽさ」をうまく打ち出すとヒットする可能性が大いにあるそうです。

小红书はSNS というより“生活の検索エンジン”のような感じで中国の若者に浸透しているようです。これから中国市場を狙ってみようかという人はもちろん、ちょっと中国トレンドをのぞいてみたい人にとっても、必見のアプリです。私の厦門出張レポートと合わせて、今回は「実際にどう役立ったか」をお届けできればと思いますので、お楽しみに！

今月のおすすめ石種情報

皆さんもよくご存知！ 南アフリカ産「インパラブルー」！



黒地のテクスチャーの中に、角度や光のあたり方で青くキラッと輝く結晶（ブルーチップ）が散りばめられている、とても美しい石です。

硬さや艶も抜群で、雨や風にも強く長持ち。だから墓石にぴったりで、特にモダンなデザイン墓や洋型墓石との相性が良く、シンプルなのに上品で高級感のある仕上がりになります。

ただし、ブルーの輝きは石によって出方が違うので、選ぶときは実際にサンプルを見て「これだ！」というものを選ぶのがおすすめです。

インパラブルーは、まさに「シックだけど華やか」な石。
特別感のあるお墓をお考えのお客様に、ぜひお勧めいただきたい石です。



現在、弊社の協力工場には良質なインパラブルーの原石在庫が 1000 才以上ございます。
長尺は 8 尺まで対応できる原石がございますので、墓石・外柵共石でのご使用も可能です！

詳細につきましては、各営業担当を通じてお問合わせいただけますようお願いいたします。

それでは今月号も最後までご覧いただきありがとうございます。

2025/09/01